

このプリントは、全国や大阪府の学力・学習状況調査などで、小学生のみなさんが苦手としている問題を集めたものです。挑戦して、あなたのこれからの学習に役立ててください。

# 解答

次の□の中の、――部には、二つの内容がふくまれています。「こん」を主語にして、二つの文に分けて書きましょう。

「**くんは、ひとりぼっちのきつねで、**しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。そして、夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。」

(新美 南吉 「きつね」による)

「**くんは、ひとりぼっちのきつねでした。**」

「**くんは、しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。**」

## H19 全国 A問題

六年生の高島さんは、五年生のときから入っている放送委員会のことを文章に書きました。読み直した後、③の文について、「だから」を使って二つの文に書き直すことにしました。「だから」を使って二つの文に分けたときの前の文の終わりの七文字と後の文の始めの七文字を書きましよう。

①放送委員会の役員を決める話し合いをした。②ぼくは、委員長を任されることになった。③新しく委員になった五年生は、放送機器の使い方がわからなくて不安そうにしていたので、ぼくは、これまでの経験を生かして、いろいろなことを教えてあげたいと思った。

そうにしていた

。だから、

ぼくは、これま

## H21 全国 A問題

町田さんは、六年生の一年間の目標を作文にまとめるために下書きをしました。読み返してみると、書き直したほうがよいと思っところが見つかりました。書き直したほうがよいと思っ理由と、どのように書き直したほうが良いかを説明したものととして、ふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

※文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

### 【書き直したほうがよいと思ったところ】

①わたしは、六年生として学校のためになるような仕事や活動に積極的に取り組もうと思っ。②しかし、具体的にどんなことをしたらよいのかなやんでしまった。

③そこで、先生に相談すると、

「あなたの好きなことが、学校のためにつながるとよいですね。」

と、話してくださったので、花が好きなところを生かせばよいと気づいたので、花いっばいのきれいな学校にしようと思っ。

1 ②の文には、「だれがく」という主語がぬけているから、主語となる「先生」を書き足した方がよい。

2 ③の文は、「くので」が続いて長くなり、分かりにくいから、一文を分けて書いたほうがよい。

3 ③の文の「く」の部分は、先生が話した言葉だから、へ話してくださいまで「く」に入れた方がよい。

4 ①から③までの文は、述語が「くした」になっているから、「です」や「ます」も使ったほうがよい。

## H20 全国 A問題

ローマ字の読み書き

==漢字を正しく読む== 特定の課題に関する調査より

[読み]  
nikki  
( **にっき** )  
syasin  
( **しゃしん** )

[書き]  
大阪  
**OSAKA**  
(小文字、大文字どちらでも良い)

学校  
**gakkou** または **gakko**

次の文の——部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

- ① **挙手**して発言する。( **きょしゅ** )
- ② **改行**しながら書き足していく。( **かいきぎょう** )
- ③ さかあがりを試みる。( **こころ** )
- ④ **子孫**のためにゴミをへらす。( **しそん** )
- ⑤ **新緑**の季節となる。( **しんりよく** )
- ⑥ **良心**がとがめる。( **りょうしん** )
- ⑦ おじいさんからの**便り**。( **たよ** )
- ⑧ **羊毛**であんだセーター。( **ようもう** )
- ⑨ **むだ**を省くようにする。( **はぶ** )
- ⑩ 本物とにせものを**対照**する。( **たいししょう** )
- ⑪ **額**に大つぶのあせをかく。( **ひたい** )
- ⑫ 大きな船が**寄港**する。( **きこう** )
- ⑬ 田中さん**夫妻**をパーティーに招く。( **ふさい** )
- ⑭ **幹**が細い木。( **みき** )
- ⑮ **馬**が勢いよく走る。( **いきお** )
- ⑯ **金銭**の計算をする。( **きんせん** )
- ⑰ それぞれの**領土**に色をぬる。( **りょうど** )
- ⑱ 外国から**輸入**する。( **ゆにゅう** )
- ⑲ プレゼントを**包む**。( **つつ** )
- ⑳ 魚の**群れ**を追う。( **む** )

==漢字を正しく書く== 特定の課題に関する調査より

次の文の——部のひらがなを漢字で書きましょう。

- ① チームの**しゆりよく**になる。( **主力** )
- ② ふくびきの**けいひん**を当てる。( **景品** )
- ③ **せいしゅん**ドラマをよく見る。( **青春** )
- ④ ビルのおくじよう。( **屋上** )
- ⑤ だれにでも**しんせつ**にする。( **親切** )
- ⑥ **しょうばい**がうまくいく。( **商売** )
- ⑦ **さむさ**をがまんする。( **寒さ** )
- ⑧ 木が風で**おれる**。( **折れる** )
- ⑨ **メートル**は長さの**たんい**。( **単位** )
- ⑩ カルシウムが**ふそく**する。( **不足** )
- ⑪ ハワイを**かんこう**する。( **観光** )
- ⑫ **けいけん**したことを作文に書く。( **経験** )
- ⑬ **けわしい**山道を歩く。( **険しい** )
- ⑭ 話の**ようてん**をまとめる。( **要点** )
- ⑮ 正しい**じようほう**を伝える。( **情報** )
- ⑯ プレゼントを**ちよくせつ**わたす。( **直接** )
- ⑰ **プリント**を**いんさつ**する。( **印刷** )
- ⑱ 高い**ひんしつ**の大豆。( **品質** )
- ⑲ **委員会**を**もうける**。( **設ける** )
- ⑳ スイカを**きんとう**に分ける。( **均等** )
- ㉑ **じゅんじょ**よく体育館に入る。( **順序** )
- ㉒ 自宅を**るす**にする。( **留守** )
- ㉓ 池に氷が**はる**。( **張る** )
- ㉔ 学期末の**せいせき**ひよう。( **成績表** )
- ㉕ 今年**は雪がひじよう**に多い。( **非常** )